



読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋、実りの秋、楽しみの多い季節がやってきました。私は秋といえば、食欲の秋を思い浮かべます。さつまいもやかぼちゃ、栗が大好きで、秋に旬を迎える食材を使用した季節限定スイーツはたまりません。ケーキ屋さんやお菓子屋さんで思わず足を止めてしまいます。皆さんは秋といえば何を思い浮かべますか？

さて、早いもので今年度も残り半分ですね。これからもこどもたちの話を楽しみに、耳を傾けていきたいと思います。

行事予定

10月

2日(水) 午前：専門相談(村尾 愛美先生)

8日(火) 午後：城南ブロック研究会

10日(木) 午後：就学支援委員会

14日(月) **スポーツの日**

15日(火) 午後：都難言協 専門研究会

24日(木) 午後：就学支援委員会

30日(水) 午後：第2回 吃音グループ

11月

4日(月) **振替休業日**

14日(木) 午後：就学支援委員会

15日(金) 志茂田小学校「音と色のコンサート」

16日(土) 志茂田小学校「音と色のコンサート」

18日(月) **振替休業日**

19日(火) 午後：城南ブロック研究会

26日(火) 午後：都難言協 通級研究会

28日(木) 午後：就学支援委員会



♪交流会♪



12月4日(水) 14:45 ~ 16:30

ことばの教室「交流会」があります!(参観3年生以上 参加4年生以上)
今年度もこどもたちのアイデア溢れる発表会を計画していますので、どうぞ楽しみに。





こどもへの声かけ ペップトーク



知り合いの先生にいただいた資料を読んでいたら、自分の子育てを思い出しました。朝は自分のノロマや始末の悪さを横に置いて「早く起きて、起きて」「早くして、早くして」とせかし、自分に似てのんびりやで忘れ物常習犯のような子に「また忘れてー」とお小言を繰り返し、今思うと反省ばかりです。とうに成人した子らはどう思ったことでしょうか・・・

資料は「ペップトーク」を活かしたこどもたちへの言葉かけについてでした。「ペップトーク」とはスポーツの現場で使われてきた人を励ますための「短く、わかりやすい」話法だそうです。細かく見ていくと「受容：事実の受け入れ」「承認：捉え方の変換」「行動：してほしいことの変換」「激励：背中の一押し」の4つのステップと「ポジティブな言葉を使う」「短い言葉を使う」「わかりやすい言葉を使う」「相手が言ってほしい言葉を使う」「相手の心に火をつける本気のかかわりをする」というルールがあるようです。なんだか難しそうですが、あまり難しく考えずにペップトークを取り入れるコツは「～しない」「～しなさい」を「ポジティブな言葉かけ」にすることとありました。



ポジティブな言葉かけの例として



忘れ物しない!を…

→持ち物を確認しよう♪

起きなさい!を…

→早く起きよう!

今日は何があるかな♪

勉強しなさい!を…

→今日、なに勉強したの?

教えて!いっしょにやってみよう♪

子育てのころを振り返ると余裕がなかったことも思い出します。親自身も「自分をほめ、認める」セルフペップトークをして、余裕を持ってこどもに向き合えるといいですね。(文責小松)
＝参考文献＝

子どもはもちろん「親の自己肯定感」まで育つ! 家庭でペップトークを始めよう 田口るい
子どもが動く魔法の言葉かけ 米国流ペップトーク 乾 倫子



第2回吃音グループ

10月30日(水曜日) 3時30分～4時30分

こどもたちが司会や活動を担当するグループ第2弾、1回目を経験して担当に立候補した子、1回目の手応えから違うコーナーの担当に立候補した子、それぞれ計画、準備を進めています。みんなで応援、大いに盛り上げていきましょう。